か“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

東京目黒ワイズメンズクラブ

ホームページ： http://www.asahi-net.or.jp/~uu9y-ktu/index.html
E-mail： meguro-ys@yahoogroups.jp
156-0051 世田谷区宮坂 3-23-2 東京 YMCA 南センター TEL 03-3420-5361 FAX 03-3420-5363

２０１６年 ６月号 Ｎｏ．５９８

会　長	村野　繁	ＥＭＣ	村野絢子
副会長	村野絢子	ブリテン	福島　正（編集）
書　記	福島　正	ブリテン	村野　繁（印刷）
会　計	根本幸子	担当主事	山梨雄一

クラブ会長	**村野　繁**（東京目黒）	**50 周年を迎えて再出発**
東新部部長	**伊丹一之**（東京むかで）	ワイズの良さを発信しよう
東日本区理事	**渡辺　隆**（甲府）	原点に立って、未来へステップ
アジア地域会長	Edward K.W. Ong（シンガポール）	愛をもって奉仕しよう
国際会長	Wichian Boonmapajorrn（タイ）	信念のあるミッション

６月の強調月間

評　価

今月の聖句

イエス答えて言われた。「はっきり言っておく。人は新たに生まれなければ、神の国を見ることはできない。」ニコデモは言った。「年をとった者が、どうして、生まれることができましょう。もう一度母親の胎内に入って生まれることができるでしょうか。」イエスはお答えになった。「はっきり言っておく。だれでも水と霊とによって生まれなければ、神の国に入ることはできない。肉から生まれた者は肉である。霊から生まれた者は霊である。『あなたがたは新たに生まれねばならない』とあなたに言ったことに、驚いてはならない。」

ヨハネによる福音書　３章３～７節　村野繁／選

６月 本例会

日時　６月８日(水)13 時 30 分～15 時 30 分
会場　東京ＹＭＣＡ　南センター　２階会議室
会費　300 円
6/6(月)までに福島書記 03-3371-2122 へご連絡ください

	司会	村野　繁
開会点鐘	会長	村野　繁
ワイズソング		一　同
聖書朗読・ひと言・お祈り		司会者
ゲスト・ビジター紹介	会長	村野　繁
ティー・タイム		
ＹＭＣＡ報告	主事	山梨雄一
話し合い「評価と展望」		
～みんなで話し合います～		
おめでとう（誕生日・結婚記念日）		
みんなで唄おう　♪ めだかの学校♪		一　同
閉会点鐘	会長	村野　繁

＜今月の卓話はありません＞

メンバーで話し合いをいたします。
ワイズ年度(7～６月)の最終月です。一年前のこの時期に立案したことがどの程度出来たか？　メンバーの創意工夫がはかられたか？　もろもろのことを話し合って評価し、次年度の展望を考えます。７月から始まる新しい年度のクラブ目標を皆で論じ、相談して作りあげましょう。
50 周年記念例会について昨年来から検討している内容は二転三転しながら、今のところ「今年 10 月８日の東新部部会の中で何かできないか」という案が浮上しています。
また、８月納涼例会に「目黒クラブに関係した方々をお誘いし 50 年の節目を祝う感謝の時としてはどうか」、そして「私たちの意思表示をどうするのか」、互いに胸襟を開いて話し合う例会といたします。

５月例会記録

在籍会員数	5名	メン	5名
内・功労会員数	(1 名)	メネット	1 名
メーキャップ	0 名	ビジター	3 名
出　席　率	**100%**	ゲスト	2 名
ＹＹ指数	**220%**	本例会出席者数	11 名

＝＝＝　トライアングル　ＤＢＣ　＝＝＝

	（姫路クラブ）	（那須クラブ）	（東京目黒）
お誕生日おめでとう			
26 馬越ゆかりさん		ありません	ありません
結婚記念日おめでとう			

第二（事務）例会
6/8 本例会の中で行います

これからの　行　事　予　定

6/4～5　　第 19 回東日本区大会（長野市）
6/8(水)　　東京目黒クラブ本例会&第二例会
（南センター ２階会議室）
6/18(土)　第５回オープンフォーラムＹ
（オリンピック記念青少年センター）
6/27～7/2　第 19 回東京ＹＭＣＡ会員芸術祭
（ＹＭＣＡ東陽町センター）
7/13(水)　東京目黒クラブ本例会&第二例会
（南センター　３階ホール）
7/23(土)　第１回東新部評議会（東陽町センター）

東京多摩みなみクラブチャーターナイト
７月 17 日（日）16 時～19 時（受付開始 15:30）
Conti(コンティ)多摩センター
多摩市鶴牧 1-26-3
電話 042-313-7772
京王相模原線・小田急多摩線「多摩センター駅」下車
徒歩７分
多摩モノレール「多摩センター」駅下車　徒歩５分

会　　費　　7,000 円
プログラム　　第１部　国際協会加盟認証状伝達式
第２部　記念プログラム
第３部　祝会

5月　本例会　報告
５月 11 日（水）　13:30～15:00
南センター　２階会議室

今回は小山久恵さん（東京サンライズクラブ）を卓話者に迎え、昨年 10 月ＢＦ代表(フルグランド)として南オーストラリアを訪問された話を伺った。当初はパートナーの憲彦さんと共に 9/14 出発予定日が 10/5 に変更になったため一人旅となった。しかも、日程都合でエリア大会前にすべき各クラブ訪問が後回しになり、いきなり南太平洋エリア大会参加。入国後シドニーから 1,000 キロ離れたジーロングへ移動しエリア大会（南太平洋地域）に参加、その後はアデレード→ポートビリー→ブロークンヒル等へ移動し、ホームステイをしながら交流を深め約１ヶ月かけて 12 クラブを歴訪。宿泊は全てホームスティ、人々の暮らしぶりやミニ観光も味わった。シドニー北郊ゴスフォードからエリア大会会場のジーロングへは一泊二日の高速ドライブ移動だった。参加者は 55 名ほど(日本でいえば部会程度の規模)で、点鐘・祈祷などはなくポロシャツに半ズボンという気楽な雰囲気で、ランチはＢＢＱ、ディナーはスープ。宿泊はキャビンか、各自のキャンピングカー。大会後はベンディゴへ移動後クラブを訪問。クラブの名称もＹサービスクラブ、ウィメンズクラブ、退職者のみのクラブ、例会時のランチは、高校生の調理実習に謝礼するクラブ等いろいろ、市民祭りを主催し食事を提供・宝探しゲームなどの収益をファンドにするクラブ、毎週ラッフル会場を運営するクラブ（ラッフル券を買い食事をして話す、町中の人が集まった様な）・・活動や例会の進め方など日本と違い形式ばらず、ラフな例会スタイル、そしてワイズ文化の違いに驚きと憧れを感じた。

小山さんのパワーポイントを使用した報告はわかりやすく楽しく伺った。５月の歌は根本さん選曲「茶摘み」を歌い、村野会長の閉会点鐘で終了した。
出席者【目黒】根本、福島、村野繁、村野絢子、山梨、【メネット】福島、【ビジター】小山久恵（東京サンライズ）、村田榮、村田紀美子(那須)、【ゲスト】福島宣子、Ｌouati Omaima、計 11 名。出席率 100%。ＹＹ指数 220%、

村野繁さんが理事長を務めるＩＣＹＥから、来日中のオマイマさん(デンマーク)が飛び入り参加された。

5月　第二例会　報告
5月１１日（水）15:30～16:00
南センター　２階会議室
出席者＝根本、福島、村野繁、村野絢子、
福島多恵子、計5名

６月に予定している評価と展望に踏み込む発言や、８月納涼例会の内容、10/8の東新部部会での目黒クラブのホストとしての役割についてなど話し合った。

6/08(水)　評価と展望・・卓話なし
＜以降、卓話予定＞
7/13(水)　細川剛部長公式訪問
8月　納涼例会（日程・会場を検討中）
9/14(水)　西川喬也さん（村野会長の友人）
＜その他予定＞
・多摩新クラブ設立総会　　村野会長参加予定
・東日本区大会（長野市）　村野夫妻参加予定
・国際大会（台湾・台北）　村野会長参加予定

東新部に嬉しい新クラブ誕生
～東京多摩みなみクラブ設立総会～

5月22日(日)15:00～18:00
Conti多摩センターにおいて

東日本区全ての部からも祝いの出席者が揃い、総勢67名、皆の祝福と喜びのもとに新しいクラブが誕生しました。設立総会で新メンバー全員のチャーター申請書署名が行われました。新クラブ会員15名のスタートですが、東京コスモスクラブから伊藤幾夫さん、井上富子さん、東京クラブから田中博之さん、担当主事小野実さんは東京グリーンクラブからの移籍です。チャーターナイトまでにはさらにメンバーを増やしていきたいとのアピールがありました。クラブの名前は「狸がたくさんいる多摩だから“たぬきクラブ”」の案もあったけれど、昔は“南多摩郡”だったところから「みなみクラブ」に決定したそうです。たぬきはクラブのイラストキャラクターとして残りました。

懇親会では東新部EMC主査で設立準備委員の太田勝人ワイズの祝辞があり、東日本区次期理事利根川恵子ワイズの乾杯で始まりました。設立準備委員長の伊藤幾夫ワイズの閉会の言葉で終わりました。（村野）

熊本ＹＭＣＡ御船町スポーツセンター 避難所派遣　報告会

5月14日（土）山手センターで東京ＹＭＣＡ主催の報告会が開かれ、派遣された佐久間眞人主事（4/19～27）と松本竹弘主事（5/6～13）の報告があった。

熊本地震・関連ニュース

●ＹＭＣＡ運営の避難所、新たに数百人を受入れ予定

熊本ＹＭＣＡは地震直後から「益城町総合体育館」と「御船町スポーツセンター」の2カ所の避難所を運営しており、今も益城町は約1400人、御船町は120名の避難者の支援をしています。いずれも体育館の天井が崩落したため避難者は廊下や会議室で生活していますが、どちらもＹＭＣＡの避難所運営が評価され、町の「最終避難所」に指定されました。この天井の修復工事完了に合わせ、近日中にさらに400～500人の方が他の避難所から移動してくる予定です。

熊本ＹＭＣＡは元々この施設を行政の指定管理者として運営していたことから避難所も担うこととなりました。今後も仮設住宅などが整備されるまで継続して避難所を運営していく予定です。

●避難所運営の様子

とはいえ熊本ＹＭＣＡは、非常勤含む職員177人の内約半数の自宅が全壊・半壊・一部損傷など被災しており、さらに保育園など通常の業務を再開しているため、支援活動のための人手が十分ではありません。そのため全国各地のＹＭＣＡは地震直後からスタッフを派遣して応援しています。阪神大震災および東日本大震災での支援経験を活かし、少しでも快適な避難生活が送れるよう以下のようにさまざまな工夫をしています。

▽子どものボランティア「わくわくワーク隊」

避難中の子どもたちのグループを作り、ごみの回収や新聞の配布などをお手伝いしています。子ども自身のやる気につながるだけでなく、彼らの頑張る姿を見て大人たちも避難所運営に加わってくださったり、笑顔が広がったりと好評です。

▽健康体操

エコノミー症候群予防だけでなく、外の空気を吸って生活にリズムをつけ、心身ストレスを和らげるなどを目的に、ＹＭＣＡスタッフが1日2回実施しています。

▽カフェ設置

横浜ＹＭＣＡが中心となり避難所内にカフェを設置。被災者同士が会話したり、一息つける場所として、多くの方が利用しています。

他にも、夜中１時間おきに避難所を巡回したり、いつでも住民の話しを聴いたり、子どもの日や母の日にはイベントを実施したりと、ＹＭＣＡらしい避難所運営を行っています。この様子はウェブサイト動画でご覧いただけます。（東京ＹＭＣＡメールマガジンより）

☆にこにこメッセージ☆

兼松豊さん（牧師。元目黒ブランチ・リーダー）

目黒ブリテンを福島さんから送っていただきありがとうございました。懐かしいお名前、お顔、村野絢子さんのにこにこメッツーセジに「福尾さんご健在の頃、切手の目黒として名が知られていた」話など、懐かしく想い出しました。京都ＹＭＣＡはワイズ活動がとても盛んです。目黒ワイズも少人数ながら皆さん頑張ってご活躍嬉しく思います。

加藤祐一さん（元ワイズ）

４月例会に参加してよかったのですが、伊藤さんからは新クラブへのお誘い、細川さんからは東京クラブ例会へのお誘いや、10 月に目黒クラブがホストする東新部部会を手伝ってほしいと話がありました。どれもうれしいメッセージですが、丁重にお断りしている自分と、無関心ではいられない自分がいるのも確です。部会の懇親会について、目黒の事務会でいろいろ話がありましたが、目黒 50 年のアイデア構想にはお手伝いさせていただくつもりです。

根本幸子ワイズ
５月の卓話「オーストラリアのお話」大変興味深く伺いました。ＢＦ代表として１か月の旅を、よく準備されて映し出された映像と、小山さんの説明が実にお見事で、行った気になるほどの感動と、ワイズ運動のお国柄の違いも知らされ、楽しみました。

村野　繁ワイズ
ＢＦフルグランドでオーストラリアのクラブ訪問した東京サンライズの小山久恵ワイズの楽しいお話で私たちのカナダ西部クラブ訪問が思い出されました。皆にお勧めしたいのですが、年齢制限が６５歳までとなりました。

福島　正ワイズ
オーストラリアで思い出すのは1978年我が家4人揃ってメルボルン国際大会参加したこと。大会後、カンガルーフラットクラブのアラン・マーチン氏宅にホームステイ、真冬の暖かいおもてなしに感激した旅を、小山さんの話に重ねて懐かしく思い出しました。

ＹＭＣＡニュース
（山梨雄一）

５月は定例野外活動への体験参加者が多く、また新たに加わったボランティアリーダーも緊張しながら子ども達との笑顔溢れる時間を過ごすことが出来ました。現在、夏に向けて引き続きリーダー募集を行っております。
熊本地震支援については、東京 YMCA では 4/19 から 6/24 の期間、御船町スポーツセンター（指定管理：熊本 YMCA）へ総勢 13 名のスタッフを派遣することが決定を致しました。南センタースタッフ山梨・木村も以下の日程にて現地へ入り、支援活動に従事して参ります。

■熊本地震支援活動スタッフ派遣（南センター）
５月 29 日(日)～6 月２日(木)　木村卓司
６月 19 日(日)～6 月 23 日(木)　山梨雄一

■YMCA・南センター・今後のスケジュール
6/2～3　道志キャンプ特別リーダートレーニング
6/17～19　山中湖実技リーダートレーニング
6/24～26 赤城実技リーダートレーニング

■新入ボランティアリーダー
田中尚樹くん（リーダーニックネーム　あんまん）
守屋厚志くん（〃　ごんべえ）
生井斗真くん（〃　マヨ）
堀内　昴くん（〃　ぐら）
山下　舞さん（〃　クルトン）
吉野涼香さん（〃　なっぷる）
赤堀瑛奈さん（〃　ゆに）
髙木香那さん（〃　きいちゃん）

ブルトップ
2015～16 年度は**累計 17.75 kg 届けました。**
2015.09.07　4.64 kg
2015.12.14　5.16 kg
2016.04.13　7.95 kg
福島正

６月の歌

ＤＢＣ・姫路クラブ富士田公志さん選曲
「めだかの学校」 作詞：茶木滋、作曲：中田喜直

メダカの学校は　川のなか
そっと覗いて　みてごらん
そっと覗いて　みてごらん
みんなで　おゆうぎ　しているよ
　メダカの学校の　メダカたち
　だれが生徒か　先生か
　だれが生徒か　先生か
　みんなで　げんきに　あそんでる
メダカの学校は　うれしそう
みずに　ながれて　つーいつい
みずに　ながれて　つーいつい
みんなが　そろって　つーいつい

東京ＹＭＣＡ第 14 回会員大会に参加して

5/28（土）13:30～16:30 東陽町センターで開かれた。第１部は全体報告と表彰、第２部は講演会、第３部は感謝・音楽と交流。南センター関連では保坂天蒼リーダーが 2015Youth Volunteer of the Year を受賞、キャンプソング「友達賛歌」を山梨主事のリードで全員合唱して閉会した。（福島宣子）

あとがき

桜から若葉、五月晴れからもう間もなく梅雨入りへと季節は進み、第19回i長野日本区大会開催、7月には渡辺理事から利根川理事へとバトンが引き継がれます。その前に、50年の節目を迎えた目黒クラブのこれからをどうするかが課題です。会員を増やせず高齢化するメンバーの思案をたたき台に話し合う6月です。ＴＦ